

事務連絡

平成27年2月6日

## 君津市で発生した氷塊落下事案に係る調査結果について

平成26年8月25日に、君津市植畑地区に所在する千葉県森林組合君津支所の工場で発生した氷塊落下事案につきましては、航空機からの落下物である疑いがあることから、東京空港事務所にて一般財団法人千葉県薬剤師会検査センターに依頼し、当該落下した氷塊の成分分析を行っていたところです。

成分分析の結果、大気中にも存在する有機物以外に機械オイル等の機体固有の物質は検出されず、また、水道水が使用されている機内からのドレン水等の可能性は低いことから、氷塊自体は大気中の水分により生成されていると示唆されるものであることが判明いたしました。(結果については、別紙報告書抜粋をご参照ください。)

上記分析結果につきましては、東京空港事務所から千葉県森林組合君津支所を訪問しご説明させていただきました。その後も、航空局にて、追加的な手がかりが得られないか更なる検討を行いました。航空機由来の落下物であるかどうかを特定する新たな追加情報が得られず、そのような状況を含め同組合とのやりとりを継続する中で、最終的に同組合で加入する保険を適用し被害箇所の修理を行うこととなり、当方としてもその状況を確認したところです。

いずれにしましても、ネジなどの部品や氷塊の航空機からの落下を防ぐことは重要であり、航空機の適切な整備・点検を徹底するよう強く指導する等、徹底した未然防止策を実施しております。今後も、引き続き、地域の安全・安心の確保のため、万全の対策を講じていく考えです。また、万一落下物事案が生じた場合に備え、連絡体制についても整備してまいります。

(担当)

国土交通省航空局航空ネットワーク部

環境・地域振興課 星、網谷

TEL 03-5253-8111 (内 49432)